

日々の学習のモチベーションを高める!

三高キャリア教育

フレッシュマンセミナー

入学から2週間後・2泊3日in三瓶

今回の柱は「仕事調べ」

(4/23~25)



高校68期生
雲南夢発見伝

学校の図書館や進路指導部に備えている職業調べの参考図書も持ち込んで(写真左)、今回は「仕事調べ」がメイン研修。



MITOYA

島根三刀屋
県立高校

蒼雲

学校だより
第95号

【発行所】

三刀屋高等学校
〒690-2404
雲南市三刀屋町
三刀屋912-2
TEL: 0854-45-2721
FAX: 0854-45-5630

【印刷所】

有限会社木次印刷
〒699-1312
雲南市木次町山方
630-5
TEL: 0854-42-8133
FAX: 0854-42-8155



序章は



1日目	入所式・オリエンテーション アイス・ブレイキング 進路適性検査 仕事調べ①(個人) マップ講座 仕事調べ②(班活動) 学習・面談
2日目	仕事調べ②(班活動) 仕事調べ③(クラス発表) 仕事調べ④(学年発表) 校歌練習 学習・面談
3日目	登山 感想文・アンケート 退所式

仲間との協働で探る



新入生は4月23日(木)からの3日間、大田市の三瓶青少年交流の家で2泊3日のフレッシュマンセミナーで三高キャリア教育の本格的スタートとなりました。

本頁で紹介するように、本校のキャリア教育は1年次フレッシュマンセミナーでの「仕事調べ」から本格的にスタートします。視野を広げ、自分の夢を描く一つのきっかけ作りの場になってくれればと期待しています。そして、さまざまなきっかけ作りの機会に恵まれているのが三刀屋高校総合学科とも言えます。たまた、そのきっかけを掴んで自分のものにできるか否かも能力であり、自身のアンテナを柔軟に上げた三高生のセルデンディティ(思わぬ発見をする能力、昨年10月88号コラム参照)にも期待したいと思えます。



パワーポイントでの発表会



最終日の三瓶登山

フレッシュマンセミナーを振り返り、今後の高校生活に活かしていきたいことは? (1年生の感想)

- ▼ : 職業調べでは自分たちで調べたりまとめたりにして、職業について詳しく知れたので良かったです。これからも調べ学習を大切にしていきたいと思えます。学級や学年全体で発表することで、調べたことについて皆で共有できるので良いと思います。部屋のメンバーやクラス・学年の皆と仲が深まったと思うので、良い研修になりました。
- ▼ 「人と話す・聞く」ことで得ることのできるものが多かったように思います。さらに「どうより良くしていけばいいのか?」考えることが大事だと感じました。 :
- ▼ : 人とかかわりについて学んだりしました。が、SAPなどを通じ、全体で行動したりする上で、コミュニケーション能力がとても大切だといふことが分かりました。

▽昨年度学校評価アンケートより(昨年度1年保護者の声)
将来の職業、何がしたいのか自分にあっているかが、まだ分からないので、この教科が得意とか、好き!の先に、いったいどういう職業があるのか、どういふ分野があるのか、具体的に教えてほしい。本人もまだ目標が決まらない様子(原文のまま)

如己愛人

時間を生み出す術を再興第99回院展が5月9日から江津市桜江町の今井美術館で開催された。日本美術院の公募による国内屈指の美術展で、毎年9月の東京を皮切りに全国主要都市を巡回し、今井美術館での開催は9回目を迎えた▼地方の私設美術館での開催は稀有なことであり、関係者の並々ならぬ熱意の賜物と言える。同館は今年で開館20周年を迎えた▼本校放送部では、その思いを伝えるべく今井美術館を取材して番組を制作し、NHK放送コンテストに出品したこともある▼今年も、松江市出身の宮廻正明氏(東京芸術大学院教授)などの同人作品をはじめ、受賞入選作品など、新作66点が一堂に会した▼「山陰中央新報」の記事によると、宮廻正明氏は江津市内の中学校での講演会で、大学入学時のデザイン専攻から途中で日本画の世界に転向したことを紹介し、「人が1時間描くところを自分は10時間描いた」ことを強調して、挑戦の気持ちを大切にしよう中学生に説いた▼今年も三刀屋高校では「情報モラル講演会」を開催し(本紙4面参照)、スマホや携帯利用についての注意を喚起したが、自分の夢を実現するために時間をコントロールし、夢に向かう時間を生み出す術を本校生徒にも身につけてもらいたいと感じさせる宮廻氏の言葉だった。

平成27年度島根県高等学校春季野球大会

野球

中部地区予選

4/17(金) 21日(火) (県立浜山球場)

1回戦

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
三刀屋	0	1	0	0	0	5	1			7
出雲農林	0	0	0	0	0	0	0			0

2回戦

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
三刀屋	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
出雲工業	0	0	0	1	0	0	0	2	×	3

春闘



中国大会県予選

バレーボール

(4/17、19、松江市)

【男子】予選グループ戦
三刀屋・情報科学 0-2 出雲
三刀屋・情報科学 0-2 松江工業

今回は本校男子の3年3名と情報科学高の合同チームで出場したが、情報科学高校には新入生が入部したため、残念ながら三刀屋は県総体出場を断念することとなった。

卓球

(4/24、26、益田市)

【男子団体】1回戦
三刀屋0-3 益田翔陽

【女子団体】1回戦
三刀屋0-3 松江東

中国大会

(5/8~9、尾道市御調ソフトボール場)

女子初戦突破

【女子】1回戦

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R
三刀屋	2	0	0	0	3	0	1	6
津山商	0	0	0	0	0	0	0	0

岡山3位

【女子】1回戦

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R
三刀屋	0	0	0	0	1	0	0	1
下関短付	1	1	0	0	0	0	0	2

山口1位

【男子】1回戦

広島1位(今大会優勝)全国屈指の好投手に力及ばず

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R
御調	4	2	3	0	5			14
三刀屋	0	0	0	0	0			0

ソフトボール

女子 投打が噛み合って圧勝！県予選

【女子】2回戦 三刀屋20-0明誠(5回コールド)

【女子】準決勝

(4/18、22安来高校)

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R
大社	0	1	0	0	0	0		1
三刀屋	1	1	0	3	1	3	×	9

【女子】決勝

優勝

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R
三刀屋	0	0	0	0	1	4	4	9
大東	0	0	0	0	0	0	0	0

【男子】決勝

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R
三刀屋	0	3	0	0	0	0	0	3
安来	3	0	0	1	0	0	×	4



(4/25~26 出雲市)

ソフトテニス

【女子団体】1回戦
三刀屋0-3 浜田

【男子団体】1回戦
三刀屋0-0 矢上

2回戦
三刀屋0-3 松江北

バスケットボール

(4/10、浜田高校)

嬉しい公式戦初勝利(女子)

【女子】1回戦
三刀屋64-44 出雲農林

2回戦
三刀屋40-105 明誠

【男子】1回戦

第1Q 16点差の劣勢から大逆転の粘り腰
三刀屋67-59 出雲西

2回戦
三刀屋48-73 松江北

剣道

(4/18、19、浜山体育館)

【男子団体】1回戦
三刀屋0-4 情報科学

陸上競技

大会ごとに自己ベスト更新

勝葉さんにも期待

出雲陸上競技大会

(4/11、出雲市)

一般男子走幅跳
山田幹(2年) 9位

一般男子やり投げ
景山涉(3年) 5位

高校男子円盤投げ
勝葉航平(3年) 6位

柔道

(4/25、松江市)



奥井さん中国大会出場へ

【男子団体】予選リーグ
三刀屋1-4 出雲
三刀屋1-4 瀬摩
三刀屋2-3 益田翔陽

【男子個人】奥井さん中国大会出場へ
100kg級
奥井大勢(3年) 6位

※6月14日に、出雲市の県立浜山体育館(カミアリーナ)で開催される中国大会に出場します。

全山陰陸上競技大会

(4/25、26、松江市)

一般男子走幅跳
山田幹 11位

高校男子円盤投げ
勝葉航平 4位

島根陸上競技選手権

(5/3、4、出雲市)

高校男子円盤投げ
勝葉航平 5位

タフな競技シーズン開幕 / 男子投てき陣が善戦

写真は昨年の壮行式



ご声援をお願いします

第53回

島根県高等学校総合体育大会



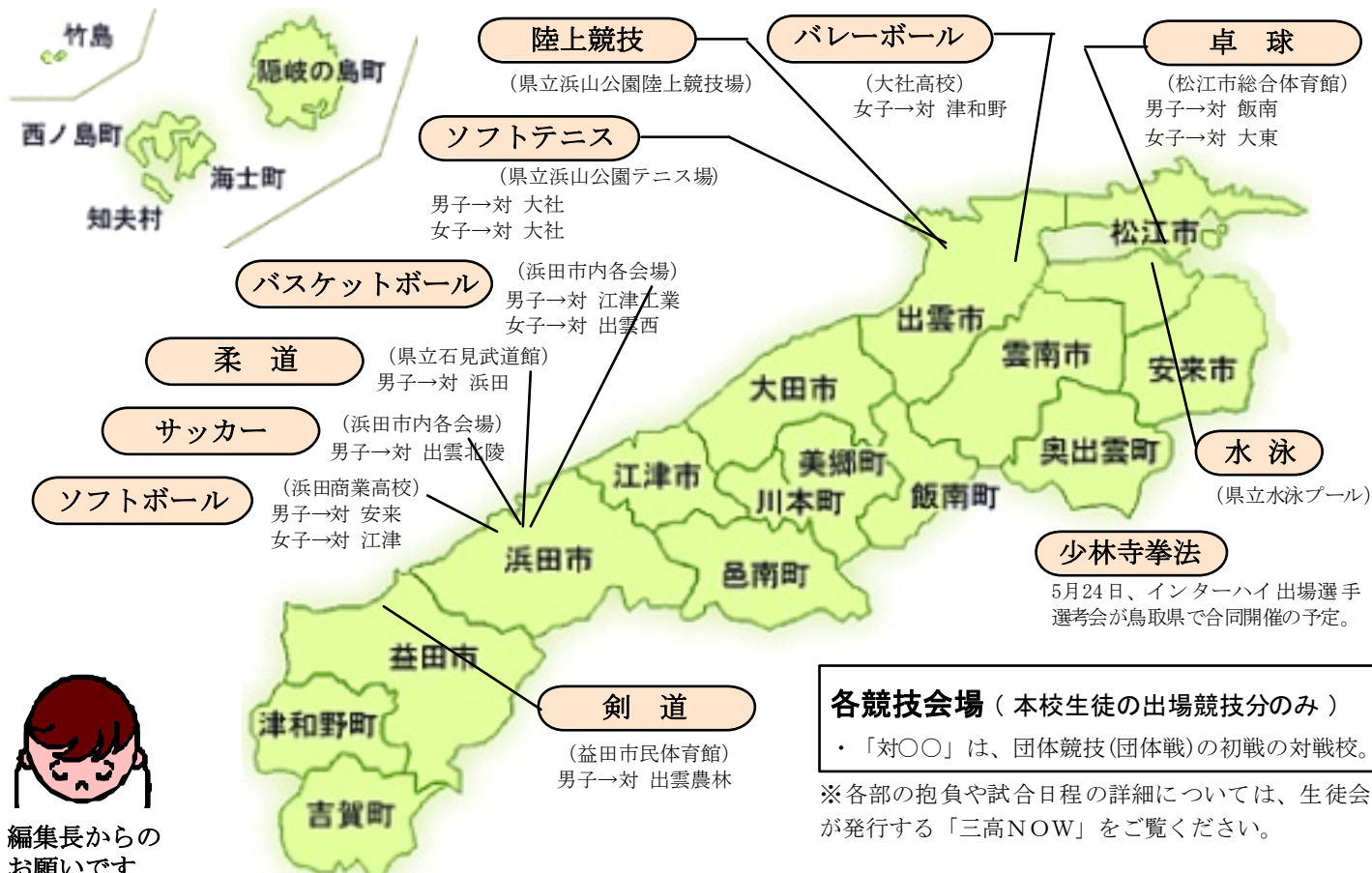
めざせ/自己ベスト&2015君が創る近畿総体



- 前期：5/29(金)～31(日)
陸上競技・柔道・サッカー
- 後期：6/4(木)～7(日)
卓球・バレーボール・サッカー・ソフトテニス
バスケットボール・ソフトボール・剣道・水泳
(本校関係競技分のみ記載。開催日は競技によって異なります。)



恩田校長の高校時代?



編集長からの
お願いです

各競技会場 (本校生徒の出場競技分のみ)

- ・「対〇〇」は、団体競技(団体戦)の初戦の対戦校。

※各部の抱負や試合日程の詳細については、生徒会が発行する「三高NOW」をご覧ください。

昨年の総体期間中は本紙編集担当者が試合会場を巡って取材しましたが、今年度は諸般の都合により取材を断念しました。そのため、各会場で応援される保護者の皆様をお願いします。可能な範囲で、熱戦を伝える写真のご提供をお願いします。(集合写真以外の試合中の写真をお願いします。詳細は部の顧問か三刀屋高校総務部へお問い合わせください。)

三高新時代への胎動 地域とともに

中高生のインターンシップ (10月実施) 受け入れに感謝申し上げます

※中学生のインターンシップ期間中の10月には、受け入れ事業所に右の職が掲出されます。ほぼ同じ時期、三高生もお世話になります。



地域でつなぐキャリア教育モデル事業実践校

※ 島根県東部の全市町と接する雲南市。ここは現代出雲国の中心 !!

シリーズ 第12回 — 地域でつなぐキャリア教育

市内中学校3年生と同じ10月 三刀屋高校1年生もお世話になります (136名)

雲南市は、今年も10月に予定する「『夢』発見ウィーク」、市内中学3年生の職場体験学習の受け入れ事業所を先月末まで募集しました。「『夢』発見ウィーク」とは、市内7中学校の3年生約350名が同一日程で職場体験学習を実施し、実際に働くことを通して「社会でたくましく生きぬく力」を育てることを目的としています。今年度は10月6日(火)からの3日間が予定され、一事業所当たりの負担軽減のため、市教委では180事業所の参加を目標に先月末まで募集しました(平成26年度実績166か所)。あらためてその数の多さに驚かされるとともに、地域の皆様のご支援の厚さを実感しました。地域全体で子どもたちを育てる意識が強いが故に実現できる事業だと思えます。

10月は、三刀屋高校1年生も「地域産業研究」実習(インターンシップ)を予定しており、2学期初めに生徒自身が実習希望先にアポ取りすることとしております。ほぼ同じ時期に中学生とともに高校生も受け入れていただくことは、各事業所にとっても大きな負担をお掛けすることと思いますが、よろしくご協力をお願い申し上げます。雲南市ではこのほか、島根大学の「中山間地域フィール

下演習」に際し、昨年度は受講生33人を市内9団体が受け入れて学生の課題研究を支援しました。

新たに出雲養護学校雲南分教室への支援も含めて、学校関係者として「地域でつなぐキャリア教育」へのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

なるか世界遺産正式登録? 「明治の産業革命遺産」

斐伊川今昔物語 第11回

鉄穴流しの手法で開いた「流し田」

たたら製鉄が行われた地域の棚田がすべて鉄穴流しの跡地利用に起因するものではない。鉄穴流しの手法を用いて、砂鉄採取を目的とせず、最初から耕地開発をめざした新田開発も多い。「流し田」とも呼ばれたこの手法は、機械のなかった時代の合理的な新田開発法だった。それは江戸時代までのような昔々の話ではなく、昭和の時代にもあった。一枚一枚の田んぼが鉄穴流しの跡地利用によるものか、「流し田」によるものなのかの記録はなく、言い伝えや古老の記憶に頼るしかない場合が多い。昭和47年の

寄贈

先ごろ出版された左の表紙の『斐伊川百科』を、三刀屋高



校だより「蒼雲」をお読みいただいているという方よりご寄贈いただきました(匿名希望)。シリーズ「斐伊川今昔物語」の参考に、わざわざご来校頂きました。紙上を借りて御礼申し上げます。本書は、島根大学の人気授業「フリールドで学ぶ『斐伊川百科』」を書籍にま

とめたもので、自然科学、歴史、文化、産業、くらし、総延長153kmの一級河川・斐伊川を、幅広い学問分野から紹介するもので、執筆陣は島根大教員を中心とする研究者23名。とは言うものの、一般の方々にも分かりやすく紹介されています。図書館に置きましたので、ぜひお読みください。7月号では、表紙の航空写真を利用して「川違え」を紹介させていただきます。

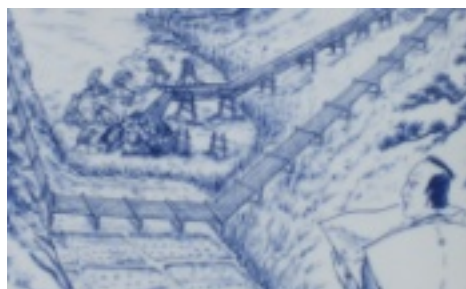
錦織良成監督映画『たたら侍』を勝手に応援するシリーズ

てた場所だ。鉄穴流しはこのように土木技術の発展、生産力拡大に寄与したが、斐伊川水系の各河川流域では更に大規模な新田開発が繰り返された。河川流路を人工的に変える「川違え(かわたがえ)」だ。6月号と7月号では、航空写真でも視認しやすい斐伊川水系の川違えの事例を紹介したい。

安来市荒島の古代王陵の丘公園の西に広がる現在のト藏新田。下は埋め立てのようすを紹介する現地の案内板の一部。王陵の丘公園には、土砂を流した木樋が復元展示されている。



JR山陰線↑(荒島駅の西側)と国道9号線(写真は安来市所有)



ガンバレ三高生！雲南の巨匠と呼ばれるその日まで【文化部編】

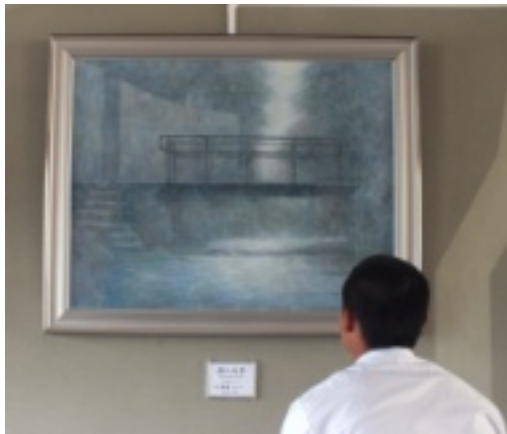
芸工塾

加本奈央さん(2年)の写真作品「いまここから」が雲南市報5月号の表紙を飾りました。

写真



前号で紹介した春の桜まつりに向けた「うんなんチャレンジプロジェクト」の写真部門の活動に参加して撮った作品です。技術指導を受けて撮った作品は、やはり素人の高校生の写真とは違います。



会議室に飾られた作品『橋の風景』に見入る生徒

美術



中高の美術仲間63名が参加してデッサン講習

神戸芸術工科大学教員3名が指導



初級の中学生はティッシュペーパーに、高校生はペットボトルにも挑戦。



ゴールデンウィーク中の5月2日(金)に本校で開催した『芸工塾』は、神戸芸術工科大学が芸術系分野への進学を視野に入れる中高生を支援する無料の実技講習会。当日は美術の好きな雲南市内の中学生23名、本校のほか松江・出雲両市の高校からも40名の高校生が参加し、約4時間をかけて鉛筆デッサンの技術を磨いた。

5/2

寄贈

学校まるごと美術館／巨匠から後輩へのプレゼント

雲南会(卒業生会)では「学校まるごと美術館」と銘打って、本校卒業生を中心に寄贈していた芸術作

品を校内に展示している。この度は、高校32期生の藤原正人様より日本画作品『橋の風景』を寄贈いただき、会議室に展示させていただいた。

品を校内に展示している。この度は、高校32期生の藤原正人様より日本画作品『橋の風景』を寄贈いただき、会議室に展示させていただいた。

藤原正人氏の画歴

- 1961年(昭和36年) 島根県雲南市(旧大原郡木次町) 生れ
- 1980年(昭和55年) 島根県立三刀屋高等学校 卒業
- 1982年(昭和57年) 日春展(日展日本画部春季展) 初入選(～2001年まで出品) 13回入選
- 1984年(昭和59年) 京都市立芸術大学 美術学部 日本画科 卒業 日展 初入選(～2001年まで出品) 14回入選
- 1986年(昭和61年) 京都市立芸術大学大学院 美術研究科(日本画) 修了 日春展奨励賞、京展市長賞、全関西美術展第1席 等受賞
- 京都日本画家協会新鋭選抜展、次代を担う作家展(京都府主催) 海の祭典日本画展(大阪府主催)等招待出品
- 東京セントラル美術館日本画展「日本画きのう 京あす」展 各種グループ展 出品
- 藤原正人日本画展 14回開催
- アメリカ合衆国にて個展(2002)開催
- ネパール・ヒマラヤ取材(2002～)
- 出雲大社絵馬原画制作(2011～)

地元で卒業生も頑張ります



奥出雲町の島根リハビリテーション学院の入学式が4月8日、カルチャープラザ仁多で行われました。三刀屋高校からは4人が入学しましたが、理学療法学科に入学した渡部雛乃さんが新入生を代表して「専門職としての知識や技術を身につけていきたい」と誓いの言葉を述べました。

中国横断自動車道尾道・松江線全通
インターチェンジの町の高校は遠出も大胆に
(1年生はフレッシュマンセミナー代休日の4月27日)

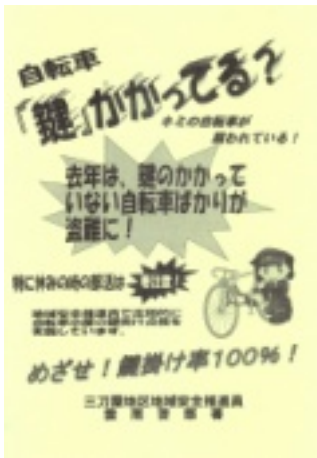


遠足に行ってきました



教職員は救急救命講習会も↑(中間試験中の5/11午後)

安心安全な生活をめざす/意識から行動へ!が大切!



雲南警察署から配布された左の啓発用チラシにあるように、「鍵のかかかっていない

自転車の鍵かけモラルも意識しましょう!

自転車がかりが盗難に!」「特に休みの時の部活は要注意」の言葉は、学校関係者としても恥ずかしい限りです。

盗む者が悪いのは絶対ですが、鍵のかかっていなかった車や自転車が盗まれて犯罪に利用される時代もあります。無施錠が犯罪を誘発することにもつながる危険性があることも意識して、鍵をかけることを当たり前にして欲しいですネ。鍵かけはモラルの問題であり、人権意識が問われる場面でもあります。

や「携帯」の利用についての指導を求めるご意見は多く、近年は今回のような講演会を

年、「スマホ」や「携帯」の利用についての指導を求めるご意見は多く、近年は今回のような講演会を

継続して開催しております。去年の1年生対象の講演と同じく、昨年度までは「三刀屋」講師の長谷川陽子さんは、学校だけでなく全国で500か所以上で講演を重ね、編集長も前任校・前任校でたびたび聴講させていただきました。真剣な顔つきで聞き入る生徒が多いことです。居眠りしそうな生徒はほとんどいません。スマホや携帯をめぐる中高生

PTA総会

- 情報モラル講演会 9:55~
- 寮生保護者会 12:30~
- PTA総会 13:30~ 長時間、お疲れ様でした
- 各学年保護者会 15:00~
- PTA生徒指導委員会兼人権・同和教育推進委員会 16:00~

ご出席ありがとうございました



今年度もお世話になります

5/9(土)

13時半からのPTA総会では、4月の同評議員会(兼理事会)ですでに新会長に選出

された渡部靖弘様の議事進行で前年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業計画及び予算案が承認されました(会則上、承認の場合は評

議員会です)。なお、議事に続いて高校側からは平成26年度学校評価結果、学校状況報告について説明させていただきました。当日

日ご欠席の保護者の皆様は、お子様を通じて配布しました総会資料(全49頁)をご覧ください。また、総会時にも再度お願

いしました「緊急連絡用メールアドレス」の登録につきましても、ご協力をお願いいたします(毎年、年度初めに再登録が必要です)。

当日は「情報モラル講演会」(1、2年生対象、保護者も聴講)

毎年、生徒が本当に真剣な顔つきで聞き入る講演です

【講師】
長谷川 陽子氏
(情報教育アナリスト)

PTA総会当日の午前中は、体育館で1、2年生対象の情報モラル講演会を開催し、保護者の皆様十数名にも聴講していただきました。

保護者や学校評議員等の皆様からも毎年、「スマホ」や「携帯」の利用についての指導を求めるご意見は多く、近年は今回のような講演会を

継続して開催しております。去年の1年生対象の講演と同じく、昨年度までは「三刀屋」講師の長谷川陽子さんは、学校だけでなく全国で500か所以上で講演を重ね、編集長も前任校・前任校でたびたび聴講させていただきました。

真剣な顔つきで聞き入る生徒が多いことです。居眠りしそうな生徒はほとんどいません。スマホや携帯をめぐる中高生

本校と同じように、近年はPTA研修を兼ねて「情報モラル講演会」を実施する学校が増えてきましたが、講演の内容は、実は私たち大人よりも生徒の方が理解が進んでいるのが実情かもしれません。ネットマナー違反は人権問題です。「今の自分のLINEの設定を再確認し、相手の気持ちを考えたネットマナーを意識しましょう」と長谷川さんは呼びかけます。

1 学期末試験までの行事予定

日	曜	学校行事等	部活等
2 2	金		
2 3	土		5月
2 4	日		
2 5	月		
2 6	火	1年スタディサポート 3年内科検診(3クラス)	
2 7	水	眼科検診	
2 8	木	2年歯科検診	↑ 演劇
2 9	金		↑ 県総体(前期) 書道
3 0	土		↑ 野球
3 1	日		

日	曜	学校行事等	部活等
1	月	教育実習開始	6月
2	火		
3	水		
4	木		
5	金	英検1次	
6	土		吹奏楽
7	日	高P連総会	
8	月	総体報告会 演劇鑑賞 学習時間調査~14	
9	火	2年道徳教育LHR 3年学年集会 3年人権・同和教育LHR	
10	水	6限授業 眼科検診 スポーツテスト	
11	木	3年歯科検診 中高連絡会	↑ 自然科学
12	金	2年進路講演会・	↓ 写真 放送
13	土	3年進研M・就職・公務員模試 保護者進路講演会	ソフトボール
14	日	3年進研M模試	柔道
15	月	避難訓練	
16	火	生徒総会 身体測定	
17	水		JRC
18	木		
19	金	試験発表 閉寮	
20	土		
21	日		開寮
22	月	スポーツテスト再検査	
23	火		
24	水	スポーツテスト再検査	
25	木	6月27日の代休日 学校開放	
26	金	期末試験1日目	
27	土	期末試験2日目 大学等説明会	
28	日	学校開放	
29	月	期末試験3日目	
30	火	期末試験最終日	
31	水		



吹奏楽

入場無料

出雲地区吹奏楽祭



中学校から高校、大学、一般までの吹奏楽仲間が約40団体が出演します。

6/6(土)

発表順、三高の演奏開始時刻等については後日発表となります。

出雲市民会館大ホール

今年は演劇

芸術鑑賞



いま、ひとりの少女が声をあげた

本校体育館

13:15~15:40

東京演劇集団風
Tokyo Theatre Company KAZE

掛高(掛合分校)との共催で、出雲養護学校雲南分教室の皆さんもご招待しています。保護者の皆様にもご案内しますが、収容人数の関係から一般の皆様はご遠慮願います。

6/8(月)

5/28(水)はチャレンジデー

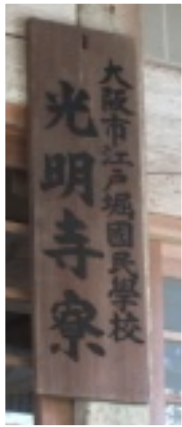
今年の対戦相手は「秋田県鹿角市」
人口32,131人

毎年来る5月の最終水曜日は、世界中で実施されている住民参加型のスポーツイベントです。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の「参加率(%)」を競い合います。対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインポールの1週間掲揚し、相手の健闘を称えるというユニークなルールが特徴です。
(笹川スポーツ財団HP)

三高生もチャレンジ!

さんこう
三高91年物語

第12回 『僕ちゃんの戦場』
 忍び寄る戦場



旧制三刀屋中学の苦しみも辛い時期、先づき辛くも辛い時期が流れていた。写真は映画で使用された今も掲げられる看板。



↑加茂町大竹の光明寺観音堂。奥に見える建物が映画の寮の舞台。

本校発行の『五十年史』によれば、「日中戦争以降の本校卒業者の戦死・戦病死者は、判明しているだけで77名(昭和50年調査)に達する。それは、昭和20年3月迄の全卒業者の9.4%にも及ぶ」。本校勤労動員中、最も悲劇的だった名古屋の航空機工場では、空襲によって引率教諭1名、

中学3年生と保護者の皆様のお越しをお待ちしております!

明日の自分に会える!?

ご案内します

7/31(金)
三刀屋高校
オープンキャンパス

ぶらっと三高をのぞいてみよう
 ↓
 その縁を大切に
 ↓
 それが君の運命となる
 今年も三高ビジュアル系美男美女(自称)がご案内します

昭和19年のサイパン陥落によって米軍機による日本本土往復が容易になり、以後は本土空襲が頻発するようになった。勤労動員が強化されると並行して、都会地では学童の集団疎開が本格化していった。
 昭和60年に封切られた映画『ボクちゃんの戦場』(監督/大澤豊、出演/前田吟 藤田弓子他)は、大阪から雲南市加茂町に集団疎開してきた子どもたちを描いた作品だった。実際の疎開先の寺院とは異なるが、撮影は加茂町大竹の光明寺

で行われ、映画用に作成した「大阪市江戸堀国民学校光明寺寮」の看板は今も掲げられている(江戸堀国民学校は実際に加茂町に疎開してきた学校)。保護者の中にもエキストラとして出演された方がいらっしやるかもしれない。
 この映画の中には戦場や空襲のシーンはほとんど描かれないうえ、戦時下の子どもたちの寂しさや悲しみ、戦争の愚かさを訴えかけてくる。戦争の惨さが、より弱者に向かっっていくものだという点も。

2月に亡くなった童話作家の巨星松谷みよ子氏はこの映画に関連し、「自分より弱いものをいじめる。自分と同じでないものを許さない。そうした差別こそが戦争へつながるのではないでしょうか。」と述べている。また、原作者の奥田継夫氏は「集団疎開は、戦争

生徒4名が犠牲となった。終戦間近の昭和20年5月のことである。続いて7月27日にも名古屋で二人が犠牲となった報が入るが、翌28日には、山陰地方としては戦時中最大規模の空襲被害によって一般市民が多数犠牲となった(7月号で紹介の予定)。

困難な時代を一緒に生き抜いたからこそその厚い友情が描かれやすい戦時だが、『ボクちゃんの戦場』は、戦争が大人だけでなく子ども達も変えてしまう狂気の空間と化すことを伝えるとともに、苦労をともにした仲間同士、純真な子どもたちの世界でも、「いじめ」はどこにでも起こり得ることを伝えようとするものでもあったという。

子どもにもたらした地獄だったのが、その中にもう一つ、子ども自身の性格や人間性に根ざす戦場があった。」と述べている。

間もなく高体連体育系部活動の年間最大のイベント、県高校総体を迎えます。悔いなき戦いとは、「持てる力を最大限発揮する」ことではないでしょうか。それがなかなか難しいのですが、それぞれの目標に向かって体調管理にも万全を期してください。応援の声も力として、三高生の健闘を祈ります。
 (編集長記)



一人で悩まないで!相談してみてください
特別支援教育コーディネーター3名も配置
保健室の先生に声を掛けてください
 今年の2月に神奈川県川崎市の中高一貫生上村遠太くんが凄惨ないじめを受けて亡くなった事件のほか、近年の中高一貫生をとりまく問題諸事例において、担任以外に相談を受
 入れる窓口が十分ではなかったことがしばしば指摘されています。
 本校では、中央での長期専門研修を受けた1名を含め、3名の特別支援教育コーディネーターも配置しています。
 ネットを保健室に配置しています。また、小中学校と同じように高校にも外部からの「スクールカウンセラー」が毎月派遣され、訪問日時については保護者の皆様にもお伝えしています。さらには、年度末にも本紙で紹介した通り、児童・生徒等を対象とした各種相談窓口のリストを掲載したリーフレット等も配布しています。どの相談窓口の方も、生徒や保護者の皆様の声に、真剣に耳を傾け、相談に乗ってください。一人で悩まないで、相談してみてください。